

アのご案内

9月19日(火)
市役所新庁舎『開庁』

2階



4階



新庁舎コンセプト

Takahagi Compact Style

【無駄のない庁舎】
シンプルなデザイン
効率化・合理的な計画
生涯コストの縮減

【持続性の高い庁舎】
長寿命かつ高い環境性能
機能性と利便性の持続
将来変化への融通性

【人が集まる庁舎】
地域コミュニティの活性化
賑わいと交流の創出
誰もが利用しやすい

平成27年度から建設を進めてきた新庁舎が完成し、業務を開始します。
東日本大震災からの復興のシンボルとなる、市民の皆様にも愛される利用しやすい庁舎を目指します。

ダイヤルイン(直通)電話番号

代表電話番号が☎23-1111に変わります。
これまでの代表番号☎23-2111もご利用いただけます。

◆企画部	◆市民生活部	◆産業建設部	◆教育委員会
●企画広報課 23-2118	●市民課 23-2116	●農林課 23-7035	●教育総務課 23-1131
●秘書課 23-7320	●保険医療課 23-2117	●観光商工課 23-7316	●学校教育課 23-1135
●地方創生課 23-2127	●環境衛生課 23-7031	●建設課 23-7032	●生涯学習課 23-1132
	●危機対策課 23-2215	●都市整備課 23-7034	●国体推進室 23-2019
◆総務部	◆健康福祉部	●水道課 22-3652	
●総務課 23-2119	■健康づくり課 24-2121	●会計課 23-7317	●農業委員会事務局 23-7319
●財政課 23-2113	●社会福祉課 23-7030	▲消防本部 22-0119	●監査委員事務局 23-7318
●税務課 23-2115	●子育て支援課 23-2129	●議会事務局 23-5373	
	■高齢福祉課 22-0080		

●新庁舎 ■総合福祉センター ▲消防本部

新庁舎への移転スケジュール

- 仮設庁舎での業務終了：9月15日(金) 午後5時15分まで
- 移転作業：9月16日(土)から18日(月・祝) 終日
- 新庁舎での業務開始：9月19日(火) 午前8時30分から

外線電話の切替工事を9月17日(日)に行います。工事中は一時的に電話が繋がらないことになりますので、ご承知おください。

9月16日(土)から9月18日(月・祝)の日直業務は、仮設庁舎A棟にて通常通り行います。

新庁舎への移転に伴い市民サービスコーナーなどを臨時休止します。

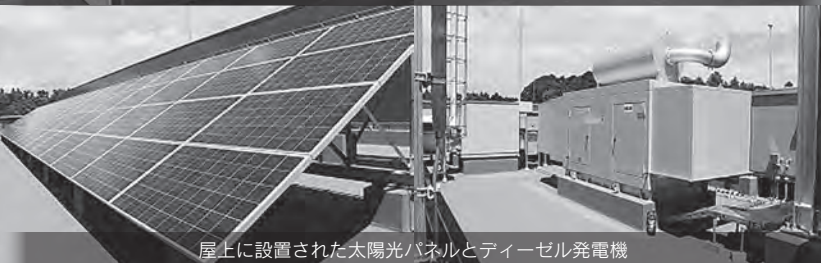
休止日	市民サービスコーナー (市民課・税務課)	水道の開栓などの 手続き(水道課)	常陽銀行ATM (総合福祉センター前)
9月17日(日)		9月16日(土)から 18日(月・祝)まで	9月12日(火)から ※総合福祉センター前のATMは庁舎移転に伴い撤去されます。



無駄がなくシンボル性の高い庁舎



大震災にも耐えられる地下に設置された免震装置



屋上に設置された太陽光パネルとディーゼル発電機



県産材を使用した1階カウンター



傍聴しやすい開かれた議場



太平洋を一望できる展望ロビー



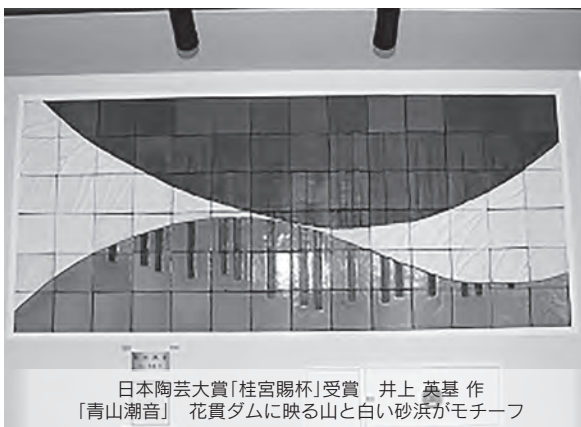
イベントでも利用できる広場

新庁舎フロ

1階



3階



建築概要

敷地面積	8,535.37㎡
建築面積	1,746.14㎡
延床面積	6,016.66㎡
建物構造	鉄筋コンクリート造(免震構造) 4階建て
本体工期	平成27年12月25日から平成29年7月16日まで(570日間)
総事業費	約34億5千万円 (設計、本体工事、外構工事、什器備品、仮設庁舎取り壊し費用等を含む)
設計監理	株式会社日立建設設計
施工	株木・日興特定建設工事共同企業体